

日本バウハウス協会

オンライン講演

2025 年 8 月 27 日 (水) 18:30-19:50

トルステン・ ブルーメ Torsten Blume 日本と バウハウス



バウハウスは東方さらには日本文化に影響を受けていると考えられ、2026 年デッサウ・バウハウス校舎 100 周年記念のテーマの中にも「日本とバウハウス (仮)」という視点が含まれます。

「バウハウスはどれほど日本的か？」という主題のもと、建築、デザイン、舞台芸術等の分野、また長年取り組んできたバウハウス・ダンスと能との共通点を通して、バウハウスと日本との深い関係性を掘り下げます。

* 本講演は、2025 年 6 月開催の日本バウハウス協会総会での講演を公開するものです。講師のトルステン・ブルーメ氏には日本バウハウス協会の活動に協力いただいています。

講師 トルステン・ブルーメ氏

1964 年旧東ドイツ、ノイブランデンブルク生まれ。デッサウ・バウハウス財団研究員／キュレーター。

2006 年以降、20 世紀初頭の実験的前衛舞台芸術を研究し、その影響、新資料の発掘に取り組む。

バウハウスを中心とする舞台芸術に関して執筆、編集、出版活動を行い、更にそれらの研究を基にドイツ国内はもとよりロシア、ブラジル、イギリス、中国、韓国、台湾、日本などの教育機関でさまざまなワークショップを開いている。

主催 日本バウハウス協会 (お問い合わせ)

<http://nipponbauhaus.jp>

講演は無料 (Zoom)

講演申し込みは 2 次元コードまたは下記 URL

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_g7QZDh-hSa6VumZ1ZyCfnA

